

卒業研究 I

科目ナンバリング THE-401

必修 2単位

野口 剛

1. 授業の概要(ねらい)

この授業は、4年次における卒業研究を行うための前提となるものです。各自がそれぞれの問題関心に沿って、関連する研究を調べ、最も面白いと思った事項について紹介していきます。それによって、それぞれの問題意識の深化を図るとともに、議論の仕方や論文を書いていく際の技法を学んでいきます。

2. 授業の到達目標

- ①みずからが最も興味を持つテーマを見つけることができる。
- ②データを収集する方法を身につける。
- ③みずからの考えを学術発表の形式に沿って表現することができる。

3. 成績評価の方法および基準

授業に3分の2以上出席することが大前提です。その上で、おおよそ各自の発表状況25%、議論への積極的な参加45%、レポート30%の割合で総合的に評価します。

4. 教科書・参考文献

教科書

各自で購入するテキストは特に設定しません。毎回、紹介される社会科関連項目がテキストとなります。

5. 準備学修の内容

毎回、指定された社会科関連項目について予習を行ないます。予習の際の疑問点を書き出して、それをもとに授業時に議論を行ないます。また、発表の担当になってい る者はそれを解説するためのレジュメを作成して配布します。そうした作業をおして、自らの問題意識にもとづき、卒業研究のための準備を行なっています。

6. その他履修上の注意事項

この授業を契機としてなるべく多くの書籍や資料を読むことが要求されます。そして、そこで得られた知見をもとにして、自分の考えをまとめる能力をつけていきます。

7. 授業内容

- | | |
|--------|--------------------------------|
| 【第1回】 | 教育学演習の方針、発表する当番と範囲の決定(オンライン授業) |
| 【第2回】 | 社会科・地理歴史科という教科の構造 |
| 【第3回】 | 社会科・地理歴史科のテーマの見つけ方 |
| 【第4回】 | 4年生AとBによる発表とその検討 |
| 【第5回】 | 4年生CとDによる発表とその検討 |
| 【第6回】 | 4年生EとFによる発表とその検討 |
| 【第7回】 | 4年生GとHによる発表とその検討 |
| 【第8回】 | 3年生AとBによる発表とその検討 |
| 【第9回】 | 3年生CとDによる発表とその検討 |
| 【第10回】 | 3年生EとFによる発表とその検討 |
| 【第11回】 | 3年生Gによる発表とその検討 |
| 【第12回】 | 博物館での学習 |
| 【第13回】 | 研究論文の書き方(1) |
| 【第14回】 | 研究論文の書き方(2) |
| 【第15回】 | まとめと振り返り(オンライン授業) |